

## ■株主メモ

|               |  |
|---------------|--|
| 事業年度          | 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年   |
| 定時株主総会<br>基準日 | 毎年6月<br>定時株主総会については毎年3月31日、<br>その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日  |
| 配当受領株主確定日     | 毎年3月31日および中間配当を行うときは9月30日  |
| 1単元の株式の数      | 100株   |
| 株主名簿管理人       | 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社  |
| 同事務取扱場所       | 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店   |
| 郵便物送付及び電話照会先  | 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063)<br>中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 証券代行事務センター<br>電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)              |
| 同取次所          | 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店   |
| 公告方法          | 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店<br>電子公告の方法により行います。<br>なお、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載することといたします。 |
| 上場取引所         | 公告掲載 URL ( <a href="http://www.takaratomy.co.jp">http://www.takaratomy.co.jp</a> )<br>東京証券取引所          |

## お知らせ

住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)
- ホームページ [http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)



## すべての「夢」の実現のために

こどもたちの「夢」の実現のために

わたしたちの「夢」の実現のために

株主の「夢」の実現のために

パートナーの「夢」の実現のために

社会の「夢」の実現のために

**わたしたちは、新しい遊びの価値を創造します。**

New  
Logotype

**TAKARA  
TOMY**

### タカラとトミーは互いの強みを活かし、 タカラトミーとして出発しました。

玩具市場を牽引してきた両社はそれぞれの歴史に最大限の敬意を払い、新生タカラトミーのCIでは、従来の企業ロゴを継承し組み合わせました。また、そのコーポレートカラーは、大空の「蒼」をイメージ。それは、どこまでも広がる蒼い空のように、世界中全ての人たちに夢と希望を与えられる存在でありたいという、タカラトミーのビジョンそのものです。

**「タカラ」と「トミー」という2つのスタンダードが  
ブレンドされたタカラトミーは、年齢や性別、国境をも越え、  
あらゆる生活者の毎日に、より豊かで新鮮な  
エンタテインメントを提供していきます。**



代表取締役社長

富山 幹太郎

代表取締役副社長

佐藤 慶太

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

タカラとトミーは2006年3月1日をもって合併し、タカラトミーとして、新たな一步を踏み出しました。タカラの企画力・開発力、そしてトミーのマネジメント力・安定性という互いの強みを融合し、コンテンツの創造、既存コンテンツの有効活用、また、生産、物流、営業をはじめ幅広い部門の統合による効率化と収益力の強化を着実に進めております。

私たちは「すべての『夢』の実現のために」という企業理念のもと、これからの企業活動に取り組みます。私たちがまず第一に掲げるのは、かけがえのない子どもたちの夢を実現すること。そして第二に、子どもたちの夢を叶えられるクリエイティブな仕事をするために、社員が生き甲斐をもって働ける場や機会を整えること。そして第三に、企業として安定的に成長し利益を出し、株主の皆様へ還元していくこと。第四に、仕事のパートナーとの協働により互いの強みを活かした仕事を通してより大きな夢を実現すること。第五に21世紀にふさわしく、環境問題、安全問題、法令遵守を含めて社会的責任を果たし、社会とともに生きる企業として貢献していくこと。これらタカラトミーに関わる全てのステークホルダーの夢の実現を目指し、新しい遊びの価値を創造していきたいと考えております。

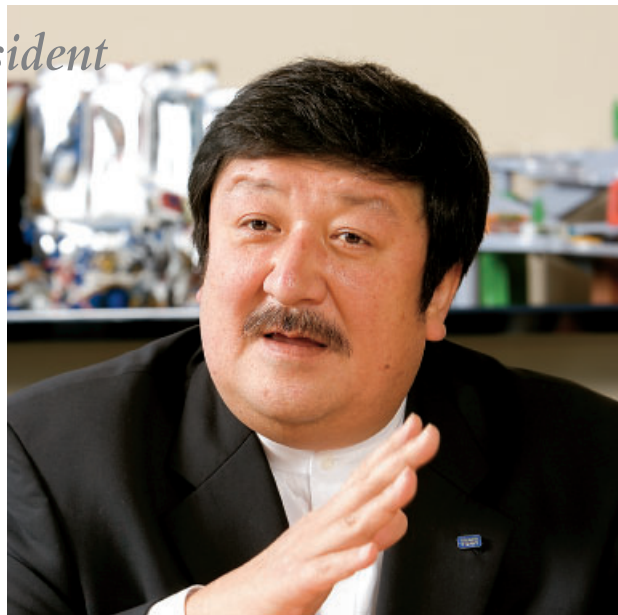
玩具業界を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、私たちは子どもたちの未来を担うという強い使命感と誇りを持ち、“おもちゃルネッサンス”をキーワードに玩具業界の再生を果たしてまいります。そして、良質なおもちゃやコンテンツを創造し、世界中の子どもから大人まで多くの人たちに夢と感動を提供できる企業を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



## Interview with the President

代表取締役社長 富山 幹太郎



**合併から4ヶ月たったいま、タカラトミーが誕生して本当に良かったと感じています。**

タカラトミーの魅力は、なんとと言っても幅広い年齢層に対応できる商品ラインアップです。生まれたばかりの赤ちゃんのおもちゃから、幼稚園児、小学生、男の子向けや女の子向け、そして大人向けのホビー商品や高齢者向けの癒しの商品…。グループ会社まで目を向けると、ぬいぐるみからお菓子、子供服や雑貨など、他にはない幅広さをもった会社が誕生したのです。

タカラトミーには、これまでタカラとトミーが大切に育ててきた、リカちゃん、チョロQ、人生ゲーム、トミカ、プラレール、黒ひげといったロングセラー商品やディズニー、ポケモン、トーマスといったワールドワイドで愛されるブランドを使用した商品、デュエル・マスターズ、ビーダマンなど爆発的人气で男の子の流行をけん引する男児ホビーが数多くあり、とても魅力的な商品ラインアップができ上がっています。そして、タカラの強みである企画力と、トミーの強みであるマネジメント力が融合したタカラトミーは、“攻めと守り”の理想的なバランスを備えた会社であると言えます。タカラトミーは日本を代表する規模の会社になったと自負しています。同時に、会社としての責務は以前にも増して大きくなっていると認識しています。私たちは、役員をはじめ全社員が気を引き締めて、まずは足元を固めることから始め、「タカラトミーは21世紀にふさわしい会社だ」と評価していただけるよう、その責任を全うしていきたいと考えています。



**2006年3月期では連結の利益面が落ち込みましたが、本当の意味でスタート地点に立てたと感じています。**

合併にあたり、新会社はおもちゃと玩具周辺分野へ経営資源を集中するという方針で合意していましたから、グループ会社の整理・統合といった再編を行ってきました。また合併のための基幹システムの統一、固定資産の見直しをはじめ、在庫処分損の圧縮などは不可欠で、こうした整理に伴うコストや合併コストが発生したことで、売上高に変化はなかったものの、最終損益では連結で9,712百万円の赤字を計上する結果となりました。しかしこれで今後利益をあげていくための準備が整ったと考えています。これからが飛躍へ向けた本当のスタートです。今期は非常にきれいな状態でスタートできていますから、2007年3月期の見通しに関しては、連結で売上高1,700億円、経常利益65億円を見込んでいます。大切なのは急激に売上を伸ばして



**強い意志をもって成長し企業価値を高めていくことで、日本の次代を担う子どもたちに感動を与え続けていきます。**

創業者の言葉に「おもちゃ産業が栄える国の四つの条件」というのがあります。私は日本がまさにこの条件に当てはまる国だと思うのです。まず一つめは、教育熱心な国であることです。教育水準が高い国でなければ良いおもちゃはできません。二つめは科学技術が発達している国であることです。遊びの価値を高めるには、常に新しい技術を探り入れる努力が必要になってきます。三つめはよい文化をもつ国であることです。たとえば日本は、昔から俳句や和歌を詠んだり、落語に笑ったり、浮世絵を楽しんだり、素晴らしい大衆文化が受け継がれてきます。そこには“遊び心”が脈々と息づいているのです。四つめは平和な国であることです。戦火の絶えない国におもちゃ産業が育つ道理がありません。

この四つの条件を備えた国でこそ、おもちゃ産業は繁栄するということであり、それはつまり言い換えると、おもちゃ産業を大切にしない国は、「教育が荒廃し、科学技術の水準は低く、文化が育たず、平和ではない」国であるということになります。これこそが、私たち玩具を生業にする者の、今もこれからも変わることのない使命であり原点であると考えます。私たちは大事な使命を担っているという誇りと責任のもと、恥ずかしくない仕事をしていきたいとの思いを新たにしています。

子どもたちにとっては、幼稚園や学校で学ぶべき教育があります。おもちゃは、学校教育では学び得ない、子どもたちの遊び体験、創造体験、様々な感動体験を通して子どもたちの成長に多大なる影響を与え、健やかに育てます。だからこそ、私たちは子どもたちが安全で安心して楽しめる、心から感動を与えられるおもちゃを提供していかなければなりません。タカラトミーは“遊び”を通して、次の時代を担う子どもたちを育てるという自覚をもち、日本の玩具業界ひいては世界の玩具業界を支えるリーディングカンパニーとして、これまで以上に良いおもちゃ、良いコンテンツを提供してまいります。

いくことなく、まずは黒字に転換することだと考えています。グループの再編、組織や流通戦略の方向性も目処がたち、生産・物流・営業・管理等あらゆる分野でコストダウンやスケールメリットを活かした企業活動を進めてまいります。まずはお互いの強みを発揮ししっかりと利益をあげ、飛躍のための土台をつくるのが今年の目標です。損益計算書の全ての科目で、合併効果を出していきたいと思っています。



**今後の戦略として、ビジネスの拡大に向けた三つの施策を推し進めていきます。**

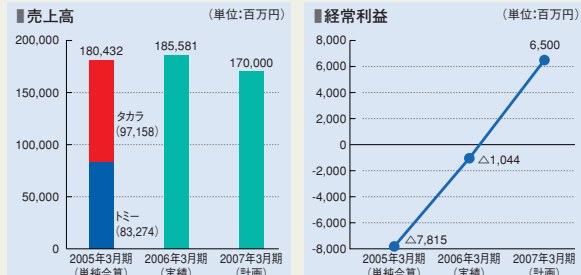
タカラトミーの成長性を担う三つの施策のうち一つめは、少子高齢化を視野に入れ、ターゲットの年齢軸を広げていくことです。ベビー玩具から幼児玩具に強いトミー、男児玩具・女児玩具といういわゆる小学生向けに強いタカラ、得意とするこの年齢層は引き続きしっかりと押さえつつ、50以上の女性に人気の「ユメル」の成功を踏まえ、今後団塊世代に向けた新しい遊びの提案ができればいいと考えています。“遊び”という切り口で考えれば、私たちにできることはたくさんあるはず。少子高齢化もビジネスチャンスだと考えています。

二つめは商品カテゴリーを広げていくことです。たとえば、トミカといえばダイキャスト製のミニカーですが、トミカブランドのお弁当箱やTシャツ、文房具や絵本などはたいへんな人気があります。私たちが保有する数多くのコンテンツという資産は、生活雑貨を含め、玩具周辺分野で大きく活かしていくことができると強く感じています。

三つめはグローバル展開を進めていくことです。私たちのビジネスフィールドは国内に限ったわけではありません。グローバルな視野をもつことが重要です。まずは日本で、次いでアメリカで、その後ヨーロッパ、そしてアジアでというように、ひとつの商品を世界中で展開していく効率的なビジネスモデルを構築していきます。そういうチャンスが今後ますます増えてくるのではないのでしょうか。

当期連結業績の概況

当社グループは、2006年3月1日の合併に先立ち、玩具と玩具周辺事業に事業領域を集約すべく、コア事業以外の企業群の整理・統合、機能子会社の集約等を積極的に進める一方、玩具周辺事業拡大に向けた分社化、グループ会社化等事業基盤の再構築を図ってまいりました。当連結会計年度におきましては、カプセル玩具事業やカードゲーム事業が堅調に推移し、テレビゲームソフトの売上拡大のほか、海外市場での「おしゃべりトーマス」商品等が好調な売上げを計上しましたが、その他の玩具事業においてリードアイテム群を創出するまでには至りませんでした。この結果、当連結会計年度の売上高は185,581百万円となりました。利益面では、売上原価率と販売費及び一般管理費の上昇もあり、経常損失は1,044百万円となり、これに合併等による特別利益6,803百万円を加え、特別損失19,507百万円、法人税等調整額3,108百万円等を計上した結果、当期純損失は9,712百万円となりました。



TM & ©Wizards of the Coast/Shogakukan/Mitsui-Kids



玩具事業 売上高 153,854百万円 営業利益 1,311百万円

国内市場では、カードゲーム「デュエル・マスターズ」、ラジオコントロールカー「エアロアールシー」、鉄道模型「TOMIX」等が引き続き好調を維持し、テレビゲームソフト分野でも「NARUTO」の堅調、トイズユニオン株式会社の販売拡大が売上に貢献しました。定番商品では、トミカ・プラレールの売場再構築やイベントとの連動、話題性のある人生ゲーム発売等を行いました。また、カプセル玩具事業は、ディズニーキャラクターの活用を含む幅広い商品展開により国内・海外とも好調に推移しました。海外市場では、米国を中心に「きかんしゃトーマス」商品群が順調に売上を伸ばしました。

自動車用品事業 売上高 2,104百万円 営業損失 274百万円

イー・レヴォリューション株式会社では自動車用ドレスアップカーテンが他社との競合の中で売上を伸ばしましたが、着色ガラスの普及の影響からウィンドフィルムへの落ち込みに歯止めがかからず、業績は低調に推移しました。尚、売上高及び営業損失は、チョロQモーターズ株式会社分を含みます。

アミューズメント事業 売上高 12,844百万円 営業利益 435百万円

株式会社アトラスの業務用ゲーム関連事業は、プリクラの消耗品の販売が低調に推移しましたが、プリクラに続く第2の柱となるブライズ機及びアーケード機を発売し好評を得ました。同社アミューズメント施設関連事業では、埼玉県三郷市に大型店舗をオープンした他、不採算店舗の整理や既存店での顧客サービスの充実等を実施した結果、業績は順調に推移しました。

その他の事業 売上高 16,777百万円 営業損失 74百万円

その他の事業は主として家電・電熱事業及びホームセンター向け家庭用品販売事業となっております。ホームセンター向け家庭用品は冬用品の売上が好調に推移しました。家電・電熱事業ではIT関連製品の売上は順調に推移し、家電部門での売上は回復傾向となっております。

統合シナジーの最大化

2009年3月期 売上高2,000億円・営業利益160億円・営業利益率8%の実現を目指します。

コストシナジー190億円の実現に向けての施策

物流費の削減

SCM(サプライチェーンマネジメント)を推進し、物流拠点の統廃合、共同配送等、スケールメリットを生かした内外物流改革により効率化を実現します。



プロダクトマネジメントの強化

生産ベンダーの集約による生産効率の向上に取り組みます。また、プロダクトマネジメント強化に伴い、定番商品のコスト改善など原価管理を強化します。

流通プロセス/構造改革

新販社 株式会社ユーエースを中核に流通の期待に応え、生販三層が適切な利益を確保できる仕組みを構築してまいります。また、消費者に夢や感動を与える売場を創るとともに、市場の声を社内へフィードバックすることで、より良い企画・開発へと結び付けてまいります。

子会社再編/組織スリム化

玩具、玩具周辺にフォーカスし、グループ会社の整理・統合を行うとともに、スリムな本部組織といたしました。

CSRへの取り組み

タカラトミーは子どもたちの将来を担う企業として、事業を通じて社会から信頼される企業を目指しています。

安全で安心できる製品づくり

法規制、業界で定めたST(セーフティイ)基準や過去の経験値などを盛り込んだ当社基準に基づき、企画から出荷まであらゆる工程において、厳格に審査を実施しております。安全性はもとより、魅力のある良質な製品をお届けするために常にお客様の声を改善活動に結びつけてまいります。

コンプライアンス

企業倫理と法令遵守を基本として事業活動をしております。体制強化のためにリスク・コンプライアンス委員会を設立させ、コンプライアンスの徹底を図るとともにリスク管理体制の強化を図ってまいります。

環境保全

子どもたちに良好な地球環境を引き継ぐため、地球温暖化防止活動「チーム・マイナス6%」に参加し、製品づくりや企業活動を通じて温室効果ガス排出削減に協力してまいります。



社会貢献

視覚や聴覚に障害をもつ子どもたちに配慮した製品企画や身体の特長や障害にかかわらずより多くの人々が利用しやすい製品および生活環境の普及活動を行っている団体「財団法人共用品推進機構」を支援しています。

連結貸借対照表(要旨)

|                 |                      |                            | (単位：百万円)                   |                        |                      |                            |                            |
|-----------------|----------------------|----------------------------|----------------------------|------------------------|----------------------|----------------------------|----------------------------|
| 科目              | 当期<br>(2006年3月31日現在) | 前期(旧トミー)<br>(2005年3月31日現在) | 前期(旧タカラ)<br>(2005年3月31日現在) | 科目                     | 当期<br>(2006年3月31日現在) | 前期(旧トミー)<br>(2005年3月31日現在) | 前期(旧タカラ)<br>(2005年3月31日現在) |
| <b>【資産の部】</b>   |                      |                            |                            | <b>【負債の部】</b>          |                      |                            |                            |
| <b>流動資産</b>     | <b>76,409</b>        | <b>44,912</b>              | <b>48,677</b>              | <b>流動負債</b>            | <b>56,565</b>        | <b>20,682</b>              | <b>52,352</b>              |
| 現金及び預金          | 25,263               | 22,578                     | 10,653                     | 支払手形及び買掛金              | 13,021               | 4,448                      | 11,449                     |
| 受取手形及び売掛金       | 25,766               | 11,543                     | 17,518                     | 短期借入金                  | 28,024               | 4,451                      | 23,419                     |
| たな卸資産           | 14,058               | 6,595                      | 15,161                     | 一年内返済予定長期借入金           | 1,633                | 2,410                      | 1,424                      |
| 繰延税金資産          | 5,199                | 1,420                      | 67                         | 未払金                    | 5,954                | 3,844                      | 2,694                      |
| その他             | 6,668                | 2,983                      | 5,549                      | 未払費用                   | 3,871                | 2,757                      | 3,718                      |
| 貸倒引当金           | △546                 | △208                       | △271                       | その他                    | 4,035                | 2,769                      | 9,646                      |
| <b>固定資産</b>     | <b>40,496</b>        | <b>10,571</b>              | <b>34,416</b>              | <b>固定負債</b>            | <b>24,512</b>        | <b>13,137</b>              | <b>12,060</b>              |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>22,902</b>        | <b>7,793</b>               | <b>16,214</b>              | 社債                     | 4,650                | 2,000                      | 460                        |
| 建物及び構築物         | 7,429                | 2,168                      | 6,346                      | 新株予約権付社債               | 5,719                | 7,000                      | —                          |
| 機械装置及び運搬具       | 742                  | 283                        | 495                        | 長期借入金                  | 4,389                | 1,224                      | 4,817                      |
| 工具器具備品          | 5,039                | 1,798                      | 4,150                      | 退職給付引当金                | 1,927                | 1,152                      | 2,169                      |
| 土地              | 7,560                | 3,409                      | 4,822                      | その他                    | 7,825                | 1,759                      | 4,613                      |
| 建設仮勘定           | 2,130                | 133                        | 399                        | <b>負債合計</b>            | <b>81,077</b>        | <b>33,819</b>              | <b>64,413</b>              |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>2,018</b>         | <b>337</b>                 | <b>2,779</b>               | <b>【少数株主持分】</b>        |                      |                            |                            |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>15,575</b>        | <b>2,440</b>               | <b>15,421</b>              | 少数株主持分                 | 8,988                | 367                        | 9,715                      |
| 投資有価証券          | 8,594                | 1,018                      | 9,801                      | <b>【資本の部】</b>          |                      |                            |                            |
| 繰延税金資産          | 93                   | 704                        | 4                          | <b>資本金</b>             | <b>3,459</b>         | <b>2,989</b>               | <b>18,121</b>              |
| その他             | 6,987                | 805                        | 6,294                      | <b>資本剰余金</b>           | <b>6,050</b>         | <b>2,936</b>               | <b>5,595</b>               |
| 貸倒引当金           | △100                 | △88                        | △679                       | <b>利益剰余金</b>           | <b>20,438</b>        | <b>17,759</b>              | <b>△13,447</b>             |
| <b>繰延資産</b>     | <b>28</b>            | <b>24</b>                  | <b>—</b>                   | <b>土地再評価差額金</b>        | <b>△673</b>          | <b>25</b>                  | <b>△1,238</b>              |
| <b>資産合計</b>     | <b>116,933</b>       | <b>55,507</b>              | <b>83,093</b>              | <b>その他有価証券評価差額金</b>    | <b>406</b>           | <b>135</b>                 | <b>1,043</b>               |
|                 |                      |                            |                            | <b>為替換算調整勘定</b>        | <b>△1,785</b>        | <b>△1,789</b>              | <b>△297</b>                |
|                 |                      |                            |                            | <b>自己株式</b>            | <b>△1,028</b>        | <b>△738</b>                | <b>△812</b>                |
|                 |                      |                            |                            | <b>資本合計</b>            | <b>26,867</b>        | <b>21,320</b>              | <b>8,964</b>               |
|                 |                      |                            |                            | <b>負債、少数株主持分及び資本合計</b> | <b>116,933</b>       | <b>55,507</b>              | <b>83,093</b>              |

連結損益計算書(要旨)

|                            |                                 |                                       |                                       | (単位：百万円)             |                                 |                                       |                                       |
|----------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|----------------------|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科目                         | 当期<br>自2005年4月1日<br>至2006年3月31日 | 前期(旧トミー)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 | 前期(旧タカラ)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 | 科目                   | 当期<br>自2005年4月1日<br>至2006年3月31日 | 前期(旧トミー)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 | 前期(旧タカラ)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 |
| <b>売上高</b>                 | <b>185,581</b>                  | <b>83,274</b>                         | <b>97,158</b>                         | <b>売上原価</b>          | <b>133,046</b>                  | <b>52,117</b>                         | <b>76,809</b>                         |
| <b>売上総利益</b>               | <b>52,534</b>                   | <b>31,156</b>                         | <b>20,348</b>                         | <b>販売費及び一般管理費</b>    | <b>52,953</b>                   | <b>26,695</b>                         | <b>31,888</b>                         |
| <b>営業利益又は営業損失(△)</b>       | <b>△418</b>                     | <b>4,461</b>                          | <b>△11,539</b>                        | <b>営業利益又は営業損失(△)</b> | <b>△418</b>                     | <b>4,461</b>                          | <b>△11,539</b>                        |
| <b>営業外収益</b>               | <b>1,291</b>                    | <b>194</b>                            | <b>649</b>                            | <b>営業外費用</b>         | <b>1,916</b>                    | <b>535</b>                            | <b>1,044</b>                          |
| <b>経常利益又は経常損失(△)</b>       | <b>△1,044</b>                   | <b>4,119</b>                          | <b>△11,934</b>                        | <b>特別利益</b>          | <b>6,803</b>                    | <b>43</b>                             | <b>6,040</b>                          |
| <b>特別損失</b>                | <b>19,507</b>                   | <b>483</b>                            | <b>4,786</b>                          | <b>特別損失</b>          | <b>19,507</b>                   | <b>483</b>                            | <b>4,786</b>                          |
| <b>税金等調整前当期純利益又は純損失(△)</b> | <b>△13,747</b>                  | <b>3,679</b>                          | <b>△10,680</b>                        | <b>法人税、住民税及び事業税</b>  | <b>1,128</b>                    | <b>2,098</b>                          | <b>996</b>                            |
| <b>法人税等調整額</b>             | <b>△3,108</b>                   | <b>△144</b>                           | <b>3,317</b>                          | <b>法人税等調整額</b>       | <b>△3,108</b>                   | <b>△144</b>                           | <b>3,317</b>                          |
| <b>少数株主利益又は損失(△)</b>       | <b>△2,055</b>                   | <b>46</b>                             | <b>△307</b>                           | <b>少数株主利益又は損失(△)</b> | <b>△2,055</b>                   | <b>46</b>                             | <b>△307</b>                           |
| <b>当期純利益又は純損失(△)</b>       | <b>△9,712</b>                   | <b>1,680</b>                          | <b>△14,687</b>                        |                      |                                 |                                       |                                       |

連結剰余金計算書(要旨)

|                  |                                 |                                       |                                       | (単位：百万円)         |                                 |                                       |                                       |
|------------------|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|------------------|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科目               | 当期<br>自2005年4月1日<br>至2006年3月31日 | 前期(旧トミー)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 | 前期(旧タカラ)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 | 科目               | 当期<br>自2005年4月1日<br>至2006年3月31日 | 前期(旧トミー)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 | 前期(旧タカラ)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 |
| <b>●資本剰余金の部</b>  |                                 |                                       |                                       | <b>資本剰余金期首残高</b> | <b>2,936</b>                    | <b>2,936</b>                          | <b>5,595</b>                          |
| 資本剰余金増加高         | 8,709                           | —                                     | —                                     | 資本剰余金増加高         | 8,709                           | —                                     | —                                     |
| 資本剰余金減少高         | 5,595                           | —                                     | —                                     | 資本剰余金減少高         | 5,595                           | —                                     | —                                     |
| <b>資本剰余金期末残高</b> | <b>6,050</b>                    | <b>2,936</b>                          | <b>5,595</b>                          | <b>資本剰余金期末残高</b> | <b>6,050</b>                    | <b>2,936</b>                          | <b>5,595</b>                          |
| <b>●利益剰余金の部</b>  |                                 |                                       |                                       | <b>利益剰余金期首残高</b> | <b>17,759</b>                   | <b>16,533</b>                         | <b>1,907</b>                          |
| 利益剰余金増加高         | 13,843                          | 1,683                                 | 25                                    | 利益剰余金増加高         | 13,843                          | 1,683                                 | 25                                    |
| 利益剰余金減少高         | 11,164                          | 457                                   | 15,380                                | 利益剰余金減少高         | 11,164                          | 457                                   | 15,380                                |
| <b>利益剰余金期末残高</b> | <b>20,438</b>                   | <b>17,759</b>                         | <b>△13,447</b>                        | <b>利益剰余金期末残高</b> | <b>20,438</b>                   | <b>17,759</b>                         | <b>△13,447</b>                        |

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

|                                 |                                 |                                       |                                       | (単位：百万円)                     |                                 |                                       |                                       |
|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 科目                              | 当期<br>自2005年4月1日<br>至2006年3月31日 | 前期(旧トミー)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 | 前期(旧タカラ)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 | 科目                           | 当期<br>自2005年4月1日<br>至2006年3月31日 | 前期(旧トミー)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 | 前期(旧タカラ)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 |
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>         | <b>△4,898</b>                   | <b>3,213</b>                          | <b>△6,072</b>                         | <b>現金及び現金同等物に<br/>係る換算差額</b> | <b>15</b>                       | <b>△92</b>                            | <b>146</b>                            |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー            | △4,615                          | △1,366                                | 736                                   | 現金及び現金同等物の<br>増加・減少(△)額      | △7,848                          | 7,146                                 | △5,214                                |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー            | 1,649                           | 5,392                                 | △26                                   | 現金及び現金同等物の<br>期首残高           | 22,566                          | 15,349                                | 15,614                                |
| 現金及び現金同等物に<br>係る換算差額            | 15                              | △92                                   | 146                                   | 現金及び現金同等物の<br>増加・減少(△)額      | 10,691                          | —                                     | —                                     |
| <b>現金及び現金同等物の<br/>増加・減少(△)額</b> | <b>△7,848</b>                   | <b>7,146</b>                          | <b>△5,214</b>                         | 合併による現金及び<br>現金同等物の増加高       | —                               | 107                                   | 59                                    |
| 現金及び現金同等物の<br>期首残高              | 22,566                          | 15,349                                | 15,614                                | 新規連結子会社の現金<br>及び現金同等物        | —                               | —                                     | —                                     |
| 現金及び現金同等物の<br>期末残高              | 10,691                          | —                                     | —                                     | 除外連結子会社の現金<br>及び現金同等物        | △422                            | △36                                   | —                                     |
|                                 |                                 |                                       |                                       | 現金及び現金同等物の<br>期末残高           | 24,987                          | 22,566                                | 10,459                                |



貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

| 科目            | 当期<br>(2006年3月31日現在) | 前期(旧トミー)<br>(2005年3月31日現在) | 科目            | 当期<br>(2006年3月31日現在) | 前期(旧トミー)<br>(2005年3月31日現在) |
|---------------|----------------------|----------------------------|---------------|----------------------|----------------------------|
| <b>【資産の部】</b> |                      |                            | <b>【負債の部】</b> |                      |                            |
| 流動資産          | 36,708               | 30,218                     | 流動負債          | 30,953               | 11,632                     |
| 現金及び預金        | 10,440               | 14,910                     | 支払手形及び買掛金     | 4,107                | 2,074                      |
| 受取手形及び売掛金     | 8,958                | 7,036                      | 短期借入金         | 19,556               | 3,266                      |
| たな卸資産         | 4,144                | 1,850                      | 一年内償還社債       | 600                  | 603                        |
| 繰延税金資産        | 4,586                | 845                        | 未払金           | 3,703                | 2,333                      |
| 短期貸付金         | 5,922                | 5,789                      | その他           | 2,985                | 3,354                      |
| その他           | 2,655                |                            | <b>固定負債</b>   | <b>20,492</b>        | <b>12,510</b>              |
| 固定資産          | 39,037               | 11,541                     | 社債            | 4,400                | 2,000                      |
| 有形固定資産        | 11,816               | 5,014                      | 新株予約権付社債      | 5,719                | 7,000                      |
| 建物及び構築物       | 3,078                | 1,202                      | その他           | 10,373               | 3,510                      |
| 工具器具備品        | 2,332                | 726                        | <b>負債合計</b>   | <b>51,445</b>        | <b>24,143</b>              |
| 土地            | 4,748                | 3,044                      | <b>【資本の部】</b> |                      |                            |
| その他           | 1,657                | 39                         | 資本金           | 3,459                | 2,989                      |
| 無形固定資産        | 526                  | 314                        | 資本剰余金         | 6,050                | 2,936                      |
| 投資その他の資産      | 26,693               | 6,212                      | 利益剰余金         | 14,925               | 12,292                     |
| 投資有価証券        | 3,982                | 892                        | 土地再評価差額金      | △673                 | 25                         |
| 関係会社株式        | 18,920               | 3,438                      | その他有価証券評価差額金  | 868                  | 134                        |
| その他           | 3,791                | 1,880                      | 自己株式          | △301                 | △738                       |
| 繰延資産          | 28                   | 24                         | 資本合計          | 24,328               | 17,640                     |
| 資産合計          | 75,774               | 41,783                     | 負債及び資本合計      | 75,774               | 41,783                     |

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

| 科目           | 当期<br>自2005年4月1日<br>至2006年3月31日 | 前期(旧トミー)<br>自2004年4月1日<br>至2005年3月31日 |
|--------------|---------------------------------|---------------------------------------|
| 売上高          | 40,416                          | 46,305                                |
| 売上原価         | 27,052                          | 29,484                                |
| 売上総利益        | 13,363                          | 16,820                                |
| 販売費及び一般管理費   | 12,612                          | 12,903                                |
| 営業利益         | 751                             | 3,917                                 |
| 営業外収益        | 1,173                           | 976                                   |
| 営業外費用        | 569                             | 484                                   |
| 経常利益         | 1,354                           | 4,409                                 |
| 特別利益         | 2,273                           | 6                                     |
| 特別損失         | 3,661                           | 1,501                                 |
| 税引前当期純利益     | △32                             | 2,913                                 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 79                              | 1,447                                 |
| 法人税等調整額      | △3,213                          | 59                                    |
| 当期純利益        | 3,101                           | 1,407                                 |
| 当期末処分利益      | 3,297                           | 1,661                                 |

利益処分

(単位:百万円)

| 科目                | 当期<br>株主総会承認年月日 2006年6月27日 |
|-------------------|----------------------------|
| 当期末処分利益           | 3,297                      |
| 固定資産圧縮積立金取崩額      | 1                          |
| 合計                | 3,299                      |
| これを次のとおり処分いたしました。 |                            |
| 利益配当金             | 350<br>(1株につき3円75銭)        |
| 別途積立金             | 2,000                      |
| 次期繰越利益            | 948                        |

**3月7日 株式会社タカラトミー発足**



社屋に掲げられた看板ロゴのお披露目の除幕式とテープカットが行われました。テープカットでは、リカちゃんと黒ひげくんが登場しました。

**“タカラトミー”ブランド商品第一弾発売!**  
**「ポケットモンスター アドバンスジェネレーション 人生ゲーム」**

タカラが1968年に発売し、今年発売38年目を迎える盤ゲームのロングセラー商品「人生ゲーム」と、日本で生まれ、世界中で愛されているキャラクターで、トミーが玩具分野を中心に様々な商品を展開している「ポケモン」が融合した「ポケットモンスター アドバンスジェネレーション 人生ゲーム」は、「タカラ」と「トミー」、両社の合併によって、遂に実現した企画です。世代を超えて愛され続ける「人生ゲーム」と、子どもたちに絶大な人気をほこる「ポケモン」という、両社それぞれがもつ良質なコンテンツを融合し、親世代と子ども世代が一緒になって楽しめる、創造体験や様々な感動体験を拡げるための“親子のコミュニケーションツール”として提案してまいります。(希望小売価格3,780円/税込/発売中)

© Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku © Pokémon © 2006 ビカチュウプロジェクト

その他情報盛りだくさん!  
タカラトミーの楽しいホームページ  
<http://www.takaratomy.co.jp/>



目指せ! ポケモンマスター!  
ルーレットを回したら  
“山あり谷あり”の冒険がスタート!



**25人の同期とともに「リカちゃん」が、タカラトミーの第1期新入社員になりました!**



2006年4月1日、株式会社タカラトミーに、新入社員として25人の同期とともに、「リカちゃん」こと、香山リカが入社いたしました。この26人は、ともに新生タカラトミーを創っていく、夢と希望にあふれたタカラトミー新入社員の第1期生です。今回、社員証を首にかけ、名刺を手にした「リカちゃん」は、“等身大のタカラトミー社員”となり“子ども心をもった”22歳の広報ウーマンとして、今後、商品や企業メッセージを通して様々なPR活動をしてまいります。

かわらばん



**プラレール**



**プラレール**  
1959年発売。玩具業界の素材革命ともいえるプラスチックを使用した鉄道玩具。当時一般的だったちがふ台を基本としたレールの規格は、半世紀近くを経てなお変わらぬスタンダードとなっています。



**人生ゲーム**  
今年発売38年目を迎える盤ゲームのロングセラー商品。マス目のコピーに時代の世相やトレンドを反映させ、常に話題性のあるゲームとして展開しています。



**ユメル・ネルル**  
1,400語以上をおしゃべりするコミュニケーションドール。やさしい暮らしのパートナーです。



**トミカ**  
1970年発売。「日本の子供たちに国産ミニカーを」という思いから誕生したダイキャスト製ミニカーで累計4億9,000万台以上販売。子どもから大人まで、多くのファンを魅了しています。



**黒ひげ危機一発**  
1975年発売。知名度抜群、ハラハラドキドキのアクションゲーム。単純明快ながら飽きのこない楽しさでロングセラー商品に。



**ピカチュウ ポケットモンスター**  
1996年2月、任天堂ゲームボーイ対応ソフト「ポケットモンスター・赤・緑」として誕生。世界中で愛されているキャラクターで、当社が玩具分野を中心に様々な商品を幅広く展開しています。

©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku  
©Pokémon  
©2006 ピカチュウプロジェクト

**チョコQ**



**チョコQ**  
1980年発売。デフォルメボディとプルバックゼンマイが特徴のミニカー。“チョコチョコ走るキュートなクルマ”のキャッチコピーから「チョコQ」と命名。

**リカちゃん**

**リカちゃん**  
1967年発売。女の子の夢と憧れを形にする着せ替え人形。親子三世代に親しまれています。



エアロアールシー



エアロソアラ

**エアロアールシー/エアロソアラ**  
低価格ながら操作性の高いフルコントロールR/C。カスタマイズが楽しめ、20代から30代の男性を魅了しました。第二弾として、室内で手軽に楽しめる赤外線操縦の小型飛行機「エアロソアラ」も登場。



**こえだちんと 木のおうち**

**こえだちゃん**  
1977年に生まれた、人形付ハウス玩具。“自然との調和”“やさしさ”などをテーマに、2004年に復活しました。

**TRANSFORMERS**

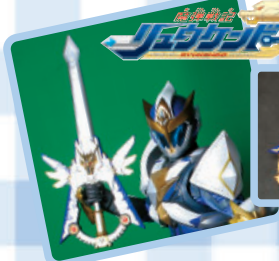


**トランスフォーマー**  
1984年、米国で販売スタート、翌1985年から日本でも発売。世界で一番売れている変形合体ロボット。

**タツノコ**



**タツノコ**  
竜の子プロダクションが保有する豊富なコンテンツ群。  
©タツノコプロ



**トミックス**  
1976年に誕生した鉄道模型「トミックス」シリーズはおかげさまで、2006年に誕生30周年を迎えます。

**ゼトせい**



**せんせい**  
1977年発売。磁力を使って、手を汚さずに自由にお絵かきができ、何度描いてもスックリ消せる楽しさいっぱいのお絵かきボードです。

**のほほん族**

**のほほん族**  
ソーラーパワーでのんびり揺れる。癒し系玩具の決定版。幅広い年齢層に愛され、街のあちこちでのほほんとした笑顔を振りまいています。



**リュウケンドー**  
特撮マシンアクションヒーロー「魔弾戦記リュウケンドー」。番組と連動した、なりきり商品、アクションフィギュア、ソフビ人形など子どもたちが憧れるヒーロー商品を販売しています。

©魔弾戦記リュウケンドー製作委員会/テレビ愛知・ウィーブ



**ゾイド**  
1983年発売。恐竜や動物をモチーフにしたポップアップキットで組立て簡単なプラスチックモデル。ひとつのモーターで複雑な動きを実現し話題となりました。  
©1983-2006 TOMY ©ShoPro・TV Tokyo  
ZOIDS is a trademark of TOMY Company,Ltd and used under license.



ハートでCooking♪ おまかせキッチン

**ディズニー**  
2001年4月、国内トイ市場における包括的ライセンス契約を締結し、世界中で愛されるディズニーキャラクターを活用したたくさんの楽しいおもちゃを提供しています。

赤ちゃんぽんっつスイッチ

©Disney

**国内**

|                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 株式会社 ユージン*          | カプセル玩具等の企画製造販売      |
| 株式会社 ユーメイト          | 玩具雑貨の企画製造販売         |
| 株式会社 トミーテック         | 鉄道模型等の企画製造販売        |
| 株式会社 トミーダイレクト       | 玩具等の輸入販売            |
| 株式会社 ハートランド         | ぬいぐるみ等の企画製造販売       |
| 株式会社 オムニクル          | 玩具雑貨の企画製造販売         |
| 株式会社 すばる堂           | 玩具菓子の企画製造販売         |
| 松山製菓 株式会社           | 菓子等の企画製造販売          |
| 株式会社 ティンカーベル        | キッズアパレルの企画製造販売      |
| 和興 株式会社             | ベビーアパレルの企画製造販売      |
| トミー興産 株式会社          | 書籍・DVD・和洋菓子の販売      |
| 株式会社 ユーエース          | 玩具等の卸販売             |
| トイズユニオン 株式会社        | TVゲーム関連商材・玩具等の卸販売   |
| 株式会社 アトラス*          | アミューズメント施設関連事業等     |
| 株式会社 竜の子プロダクション     | アニメーション企画制作等        |
| 株式会社 ウォーター・デザインスコープ | プロダクトデザイン・コンサルティング等 |
| 株式会社 T2DC           | 玩具等の開発技術支援          |
| 株式会社 T2L            | ロジスティックス            |
| 株式会社 T2システム         | 情報システムの開発設計保守       |
| 株式会社 T2GS           | アフターサービス            |

**欧州**

|                        |            |
|------------------------|------------|
| TOMY UK LTD.           | 玩具等の販売     |
| TOMY FRANCE S.A.R.L.   | 玩具等の販売     |
| TOMY YUJIN EUROPE LTD. | カプセル玩具等の販売 |

**北米**

|                        |            |
|------------------------|------------|
| TOMY CORPORATION       | 玩具等の販売     |
| TOMY YUJIN CORPORATION | カプセル玩具等の販売 |

**アジア**

|                              |            |
|------------------------------|------------|
| TOMY (HONG KONG) LTD.        | 玩具等の製造販売   |
| TOMY (SHENZHEN) LTD.         | 玩具等の製造販売   |
| TOMY (SHANGHAI) LTD.         | 玩具等の販売     |
| TOMY (THAILAND) LTD.         | 玩具等の製造     |
| YUJIN MICOTT KOREA CO., LTD. | カプセル玩具等の販売 |

\*...JASDAQ上場企業



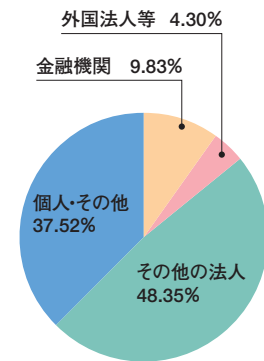
■株式の状況

|          |              |
|----------|--------------|
| 発行可能株式数  | 160,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 96,289,688株  |
| 1単元の株式数  | 100株         |
| 株主数      | 62,505名      |

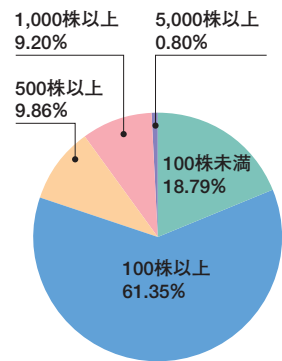
■大株主 (2006年3月31日現在)

| 株主名                                  | 持株数(株)     | 出資比率(%) |
|--------------------------------------|------------|---------|
| 株式会社インデックス                           | 18,757,996 | 19.48   |
| 有限会社ティーツーファンド                        | 10,557,180 | 10.96   |
| 有限会社トミーインシュアランス                      | 4,520,952  | 4.69    |
| 富山幹太郎                                | 3,927,600  | 4.07    |
| 富山長次郎                                | 2,913,780  | 3.02    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)             | 2,571,857  | 2.67    |
| 株式会社ティエイケイ                           | 1,650,712  | 1.71    |
| 東京中小企業投資育成株式会社                       | 1,520,312  | 1.57    |
| モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・リミテッド | 1,142,135  | 1.18    |
| ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505025 | 1,080,200  | 1.12    |

■所有者別株式数比率



■所有株式数別株主数比率



■優待情報

当社は、下記のとおり株主優待を実施いたします。今回は、株式会社タカラと株式会社トミーの合併に際し、株主の皆様からいただいたご高配、ご支援に感謝し優待品を選定させていただきました。

① 対象

2006年3月31日現在の当社株主名簿および実質株主名簿に基づき、100株以上保有の株主様に株主優待品を贈呈いたします。

② 優待内容

■保有株式数 100株以上、1,000株未満の株主様

- トヨタ プリウス (トミカ) 1台
  - タカラトミーバス (チョコQ) 1台
- ※それぞれ、タカラトミーロゴをデザインした特別限定仕様



■保有株式数 1,000株以上の株主様

- ディズニートミカ ポケモントミカ (日野プロフィア) の2台
- タカラトミーに新入社員として入社した“香山リカ”バージョンの「リカちゃん」(名刺付き)



③ 発送時期

2006年7月下旬を予定しております。

■会社概要 (2006年3月31日現在)

|        |  |       |           |
|--------|--|-------|-----------|
| 商号     | 株式会社タカラトミー   |       |           |
| 所在地    | [本社] 〒124-8511 東京都葛飾区立石7-9-10<br>※新社屋が2006年8月完成予定のため、完成まで下記にて営業しております。<br>[青戸オフィス] 〒125-8503 東京都葛飾区青戸4-19-16<br>[東日本橋オフィス] 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-5<br>日幸東日本橋ビル |       |           |
| 設立     | 1953年1月17日   |       |           |
| 資本金    | 3,459,031,978円   |       |           |
| 主な事業内容 | 玩具・雑貨・カードゲーム・家庭用ゲームソフト・乳幼児関連商品等の企画、製造及び販売  |       |           |
| 従業員数   | 575人   |       |           |
| 取引銀行   | 三井住友銀行   | みずほ銀行 | 三菱東京UFJ銀行 |
|        | 新生銀行   | 商工中金  | みずほ信託銀行   |
|        | りそな銀行  | 足利銀行  | 東京都民銀行    |
|        | 中央三井信託銀行   |       | 農林中央金庫    |
|        | あおぞら銀行   | 千葉銀行  |           |

役員 (2006年3月31日現在)

|          |        |
|----------|--------|
| 代表取締役社長  | 富山 幹太郎 |
| 代表取締役副社長 | 佐藤 慶太  |
| 専務取締役    | 奥 秋 四良 |
| 常務取締役    | 三浦 俊樹  |
| 取締役      | 眞下 修   |
| 取締役      | 落合 正美  |
| 取締役      | 新美 春之  |
| 取締役      | 渡辺 泰行  |
| 常勤監査役    | 野沢 武一  |
| 常勤監査役    | 松葉 光雄  |
| 監査役      | 梅田 常和  |
| 監査役      | 野上 順   |
| 監査役      | 水戸 重之  |
| 監査役      | 吉成 外史  |
| 専務執行役員   | 高橋 勇   |
| 常務執行役員   | 岡田 三郎  |
| 常務執行役員   | 日比 靖浩  |
| 常務執行役員   | 柳澤 茂樹  |
| 執行役員     | 神尾 俊二  |
| 執行役員     | 久保 亮三  |
| 執行役員     | 黒木 健一  |
| 執行役員     | 沢田 雅也  |
| 執行役員     | 須佐 謙一  |